



全国から代表141名が34万2千余の署名を持って国会請願。激励挨拶する林紀子議員・上。署名を受け取る鹿野道彦議員(左)・下左。河野衆院議長(正面)に要請する代表団・下右。

No.360

編集発行人 中西三洋
治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟

〒113-0034 東京都
文京区湯島2-4-4
平和と労働センター・全労連
会館
電話 03(5842)6461
FAX 03(5842)6462
振替 00110 6 97793
定価 50円

治安維持法犠牲者への国家賠償法制定を求める 請願署名へのご協力ありがとうございました

五月十八日の国会請願の成功のためご協力いただいた支援者の皆さん、各団体代表の皆さん、同盟員の皆さんに心からお礼申し上げます。

この日、三四万二千余(昨年は三二万)の請願署名を持って衆議院議員会館に集まった代表一四一名(昨年は八〇名)は、四一七名の衆参両院議員に面会し、治安維持法による犠牲者に謝罪と賠償を求める法律制定の要請をおこない、請願活動は大きくもりあがりました。

アメリカのイラク刑務所での拷問にもまさるひどい仕打ちをうけた治安維持法犠牲者の松崎濱子さん、田熊真澄さんも、高齢をおして参加され、請願団を激励されました。

犠牲者とともに同盟代表は、河野洋平衆議院議長にも面会、要請しましたが、議長は「日ごろ見落としていることを再認識しました。お元気で活動ください」とこたえました。二四日には野沢太三法務大臣、倉田寛之参議院議長にも面会、要請をおこないました。

私たちは、この成果をふまえ、ひき続き来年五月の国会請願にむけて署名活動を開始いたします。参議院選挙に勝利し、同盟の要求実現と日本の平和・民主主義の前進のため、こんごともいっそうのご支援、ご協力をお願い致します。

二〇〇四年五月

治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟
会長 中西三洋